東京で一重要折衝

松井次官の間に同様の搭帳が行は ウオルター氏笑、米、佛谷國大便と難脱所根、 復支那の態度を聽取してるる

永井次官を訪問

南京要人と往復

在 登職する管であるから大臣より直接 でかが来次官は整膜外様は十四日 たがが来次官は整膜外様は十四日 ではは十三日が非外移次官で會見し

リの會議と併行して

わが外務當局否定聲明

英、米三國間に秘密突然中さの風間あるに野じ外

會談が行はるべく、総軽燃決の基際類が考慮されるものと即らる、低し明確な解決の見りアン佛外相、サイモン英外相、ドーズ大使等の互頭連問に重要代表施原基氏も今後患者する、能して十六日午後の弾事實際會な前に 十 六 日午前中には授養施原基氏も今後患者する、能して十六日午後の弾事實際會な前に 十 六 日午前中には大機之間の重大性に鑑み帰物大能フォンピュロー博士を出養しバリに認ふこと、なつた、叉支物機長ドラモンド氏その他事務局就解名が今暇ジュネーザを出養しバリに認ふこと、なった、叉支物機長ドラモンド氏その他事務局就解名が今暇ジュネーザを出養しバリに認ふこと、就認事務局よりも大使ご同道でバリに入るべく、総軽燃決の基際ジュネーでは多いに対しているというに表示を表示している。

聯盟側で成立を期待

改軍戰鬪配置に

通牒提出

ブリアン議長の中立國オヴザーヴア派遣案も辦徐されてゐるとの推測有力さなつて來た、寒にアメリカから傾等かの解決家の懲済わりさ趣られてゐるの懷默を檢討した得點、何等かの協定案が關係國間に出來るのではない

英米佛巨頭の會見

理事會開會前に行はん

撃につき更に新たなる通牒を提出 線長ドラモンド氏を助ひ満洲の橋 線長ドラモンド氏を助ひ満洲の橋

租界の境界から

廿支里撤退命令

張夢館、王樹紫氏らに對心正規軍」して命令した

張學良氏が正規軍に

によって整験しるた職様離かさな 野野歌につき全産館氏は極速に数し は決撃さなつたので我軍部は支那 は決撃さなつたので我軍部は支那 は決撃さなつたので我軍部は支那 で解決の職地は吹き飛ばされ交後 は決撃さなつたので我軍部は支那 で大津十四日景】発島閣領事 報告 で大津十四日景】発島閣領事 で大津・20世界 で大井・20世界 で大井・20世界

學館氏間に昨日午後便衣除掃霧に

支那側貨車を集結

第二の反抗

(81)

世間の御注目を引いて居ります他に類例を見ぬ最高率であつて

甲合せ内容の

團會議

暴徒掃蕩を協議

製部を取る場合に本日北上三日養 服幣良は本日北 集部を命じた程は繁日俊

齊々哈爾邦人

午後三時より青々哈爾邦人の振びから、 一般が世電報を登したが頭に返電なる年後七時に至り無後の手機さした と午後七時に至り無後の手機さした。 と午後一時に至り無後の手機さした。 というでは、一般では、一般では、一般では、一般では、またが、一般では、いった。 というでは、一般では、一般では、一般では、いった。 というでは、一般では、一般では、いった。 というでは、いった。 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 といるでは、 といるでは、

【天津十三日登】本日午前九時よ

ロシア側より供給される模様であ

十日以內に齊々哈爾以北に撤退

軍に警告

沈 昂線の運行を妨害せざる^

本庄軍司令官よ

「留口なんて――久しくも、粉飾は、それでも、またがなかったからよ」

佐枝子は取廃され まだ疑けし

安否不明 -

何も書いてありやわしないこさ

夫の答合

だらうが――太吉老人から覧っただらうが――太吉老人から覧ったいけれど

好成績は何に因るでせらか?

著増を示してゐる帝國生命の

不况時代に却つて新契約高の

部 B

金剛

す

彼は駅な館をして 教権は、目ざさく封衛の

膨はしさうにいふのだ。 まいのことが、一寸だけ洩らして、 を取得に知らせないやうに、 さ堅く ないばされた裏渡である。

久しく手紙を書 さうしやうか、さ佐枝子は窓じっかないこさになってしまふ。

資産蓄積の捷徑だからです!

契約するのは何よりも賢明な

信用の厚い會社に生命保険を

はし 無理にも手紙か乗はつさする。 をする うちに、いきなり彼女は封の まゝ手紙をピリく に製いてひま つた。

日行動の準備 同復すべしごしてゐる に解決し天津の治安は一瞬日中に支那側では之によって事代も圓浦 | 一トルを後退し支那特殊隊警捜査完了地帶の日本兵は五十 て反感を抱いて居り呼ん

無い、呼倫貝爾政殿の貨棚を握つであるが起導さも許年就は昵称が ある、呼倫貝爾蒙古人由 。成支統立憲

狀況を許年薫の内部は統一

一致を見、左のが法で

第十三驅逐隊

御更の山中に連込んである に 離れてプリヤード 族は 発ご鍋尼 の北海が間域に出動するさいふ 世

## ASSE TO 十五日青島へ

種

| 検算により

當 を本年買行

御加入者各位に配當する仕組の約数により利益の九割を積立て

## 仕奉の善 險保種新の

常に多額の恒産を保障さる、點は

金銭信託にも見ない温味を有します

少額つ」の保險料拂込を續けて

安心して活動し得る保護となります

保險は常に貯蓄以上の貯蓄です

兀金を確保すること申す迄もなく

穿住者

金品

九力增加

値下りなく利廻に於ても採算的です 最も安全有利な目標であつて嘗て 0

投資を顧慮される方にも保險は

特に健康増進施設を充實完備し

※が同級を終て青々哈爾へ向け輪前十時十分東行別車で「根機關鉄百前十時十分東行別車で「根機關鉄百」十四日午

之は紫鹿軍より馬出山を終て野々哈爾へ向け船

を 「何も書いてないなら、見せたつを て可いちやないか」
ではないり一」
ないなんて――そんなこさつてないなんて、程が母さんのさころに出す手織されていなんでした。

歌術は憤りた高調させた。 「やつばり、際には見せられない でもなっそんなに惨の駆けが書 をするなっそんなに惨の駆けが書 たければ、いくらでも書くさっ れてお自出座くなつてる髪ちやな れてお自出座くなつてる髪ちやな

和き多数の武器電源が

無視したる行為

「同じこさよ。そんなにあたしが低じられないの?」

中で呼びつくけた。

際公法、

條約を

「調べるんぢやない、一切見せていわ」

多數の武器

**勢農から供給** 

後、小苔子、桃椒或 る、其外大麂子、富

呼倫貝爾の

福宜田釀造場

獨立運動

實現困難の事情

御加入者の爲に無料率仕を致します 顧問醫・常務醫二十博士参加して

内京 帝國生命保險株式會社

なが、 なり、 なり、 なり、 ないでは、 はいでは、 な

下を大手をふつて捌けるんだ。下

「能はこれから、あんな女二度さ

らないやきもちなやくなつてこと

參加全部隊に

御慰勞御陪食

身邊の危險

宣統帝何个

勅語を賜ふ

修理を急ぐ江橋の嫩江鐵橋

閣僚與黨懇談會

現内閣を支持、

難局善處希望

きのふ首相官邸にて

受表地方維持

を設め責任態大きを加へ一般らしいさ【奉天電話】、 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経文主人」 「経済を越え渡々兵を略加中である 「経方といき、「本天電話」」、 「大阪山方郎は大

大會の疑惑その他種々態談を交へ大會の疑惑その他種々態談を交へ

貴院議員連名

(=)

並

說

腕のない技術者

はまるで大袈裟にいふ

◆このやうなここな軽減したもの でも対分の注意が振って覧へ でも一般の考慮が振って覧へ でも一般の考慮が振って覧へ

正確板底の壁の決議を行った
こ上降十四日費」と総歴部変人大

素人である父の技工

上熟紀は失業さは別問題である

東京側情勢觀望

のをみるさ素人以上でしかい。 ない機構のやりが、壁のす ない機構のやりが、壁のす のところまで飽つて萬人酸 のところまで飽つて萬人酸 のところまで飽つて高人酸 のところまで飽つて高人酸 のところまで飽つて高人酸 のところまで飽って高人酸 のところまでもかるでよ

法權撤廢

當市强保合

尚早決議

上海英人大會

しさな感ででにはあられなかつ しきな感ででにはあられなかっ しきな感でではなられなかっ

内地聢り

市

况中四世

長衛際合氏よりの監察権人へと一般の依職職労使率がは吉林衛政 後に獨立 ◆使はこの間軽の鍵のゴムを取りかへる前にちよつさ考へてみたこんざは一つ町を避り歩く廃離さーヤにやつてもらはうかさ概を酔いてみるさ値既根盤の技を取りませるさいふ話であつたので式をするさいふ話であつたので

でない。 技術版をもつてで終奮 であるさは

た答へ 私の方では靴なほしや 足駄の顔入れの技術試験はして かりません、そういふ技術のま づいものがあつたら、一般はこれに頼まのこさです。大連警察

「東京十四日参」資金線定報上げ 「東京十四日参」資金線定報上げ でも「大阪、名古屋側が時期

を受験して後低に印象の融資長を脱離して後低に印象の部では を発験して後低に印象の融資長を脱離を脱長脚離。 實に至難

無病生活法繫

提出案

社員會幹事會

依然銀高で

事會が流會さなつたので本月末に 事會が流會さなつたので本月末に 会も問合せ中である、荷較事會に 合か問合せ中である、荷較事會に 合か問合せ中である、荷較事會に をなったので本月末に かったので本月末に かったので本月末に かったのである。 がありません。 かったので本月末に かったので本月末に かったので本月末に かったので本月末に かったのである。 では時間に関する緊急提案があ がったのである。 ではいるが、 前回に放って かったのである。 ではいるが、 がったのである。 ではいるが、 がったのではいるが、 かったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるが、 のったのではいるがでは、 のったのでは、 の

政友特派員談

**州代表の熱辯に** 

衆みな感謝

雨の芝公園に會衆一萬數千名

滿蒙問題の國民大會

東京十四日要 政友會から補州 郷恵 単誠に在滿居部民島町城に観 郷のため特別された一行中郷田、

数 八十行以内

 本社『健康週間總務部宛』
 本社『健康週間總務部宛』
 本社『健康週間後員考査の上優秀なものには滿日健康運行。得を主すなものには滿日健康運行。得を主すが高見の投稿を募集いたとまず、最も有効にして誰でも容易に實行。得られる方法又は性質のものであること(例へば局外ではスケート、屋内では横渠等明すること(例へば局外ではスケート、屋内では横渠等明すること(例へば局外ではスケート、屋内では横渠等明すること(例へば局外ではスケート、屋内では横渠等

關東應豫算打合せ

高値 安値 大引 三分 三分 三分 三分 三分 三分 三分 三分 三分 150 150 150

一葉のます。 「な明らかにするためを肌を左側 八名なる旨費表した。 八名なる旨費表した。 

は昨夜京都において塚本長官さ會、 は昨夜京都において塚本長官さ會、 はでき旅粉、大蔵開発にこれが説。 |理事器長は西山財務部長代理さら

新政権を承認

懸案解決を

交涉

穂裁語る

時に学が歌氏はいる。 をいるとは、またが成しました。 をいるとは、またが成しました。 でいるとは、またが成しました。 でいるとは、またが、である。 でいるとは、またが、である。 突如引上 東支の換算率

明五十段に引上げ質解する旨最表 大御跡を興へす

・ 指導版は子氏の悪定せる ・ 接続版は子氏の悪定せる ・ 定の存為、存能の許早を 三名平域派置で、く先づ ・ こ名平域派面で、くたづ

年期主事)來滿挨物のため各方 面無助

支那軍増兵

衛生展覽會の

設備を協議

○現物後場(単位性)
●現物後場(単位性)
●調金 銀對洋 金割洋
一時半 美型 10人三 1.40差
1.60年 美型 10人三 1.40差

當市聢 大方類個六六

情夜の珍珍趣向

京都南座名優顏見世の吉例に依る

名代歌舞伎料理と

趣味の座談會

!奇拔この氣分この趣向

浪速町二丁目

今年は盛澤山で、

御宴會は特に御相談に

すると、一般な題に、サクラ正宗三本附

日、本座敷で味覺の亂舞

御一人前六十銭

感じます。

鯛ちり、よせ鍋、小鉢物

其の他御注文次第

有藝美人の御座附サービス

十一月のキャバレー麗人會館

\* 一 二五五六後 一 二五五六五五十二 不不二二中一〇〇〇 一一 一九六四 一九六四

して事後承認或は新提案あるもの情質經常問題、規称一部改正問題で分會一部改統を始め時間に関して分會一部改統を始め時間に関して分會一部改統を始め時間に関して

小見のせきに 固な百日咳には特に良効がある。普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑 き込むことなく良く安眠を得せしめる。 裁一円八十銭 薬店にあり 

式 二二不二次 消線新二〇〇 市 九〇〇申

豆滿先豆先大 粕洲 粕 豆現 PRO (ALCULO!

場電報 産 88 高養特許ゴー

の計算能力の正

**昇なが時**る 機能 (人又一ケ玄解機等性) (人又一ケ玄解機等性) (人又一ケ玄解機等性) (人工一ケ玄解機等性) (本では近右五金 (本では、一般性) (人工 一般性) (人工 一种) (

大。 サシエズ **療** 價 唯一 優良國産 顧客を 保 2 サ 均一價 ンエス萬年筆 ¥ 2.50

サンエス 高級特撰ペン附 ユニフオーミティ

リと合ふ新製品發賣

時代にピッタ

水原小兒科醫院 車停留所輸)

製造版 二色一三色版

きのふ本社會議室で 食した について意見な交換し十二時代数 十八日から 一般公開 支那さ、呼れもヤキモキ ◆彼我の を観り列園の酸色にかり窺ってゐる を類似してゐる眺壁で傾事も修繕 な数似してゐる眺壁で傾事も修繕

麻袋聢り

綿糸反撥

一、日間する脳は多取者は ・ 日間する脳は多取者は ・ 日間する ・ 日間する ・ 日間する ・ 日間する ・ 日間である。 ・ 日でである。 ・ 日でである。 ・ 日でである。 ・ 日でである。 ・ 日でである。 ・

十七日から歌場する駅供販歌會に 後郷者及び載なる関係者を将標し 機郷者及び載なる関係者を将標し できずるに狭定した 十七日は招待

ましるでは、 (中心もできない) は、 (中心は) は、 (中 事をよく記憶にさどめ▲今回自ら 要事會不動所を表明して発見の意 表に出でたるは添石に駅明 本 職監 が、禁するに繰り

東野美閣氏も飲み不敢に来り出て た安殿派の一方の領袖、創江西督 た安殿派の一方の領袖、創江西督 た安殿派の一方の領袖、創江西督

前江西督軍

鄧氏も乗出す

かい

十四日左の駅明か費

一七五、四〇

最

人務生士用用用用 プライス 社會式株沼細

**咽喉を痛める** 

ら鼻や

核験にいよく 飛艇する (大きく) 昼風邪か引き引いては暴かり

ら数率でもばんやりしてつび低能

あります。又耶へ行きますさばど年をさりますさ菩薩総さなる事が

見扱いされる場合もあります。し

菩膜症にかっつたら

なる)のですこれがひごくなりませる。 大き になると な解釈の でいろく な解釈の 原版なする結果、喉咙や無管な聖 にんていろく な解釈の 原、 した なる事もありませる。

四五歳になるさ大概は漆織してし

そ大気なこさになります、歌歌心

た骨されるやうでしたら失いで

単純な アアノイドは十

中耳炎ですかますが

なりません、アデノイドはある

早く醫者に診せる事

ませんがやはりな事が最も多いのでせう「動たれ小僧」も年中絶え

かんご 情報の後の職機

はて始終題に刺激があるために腱がボヤくして精神の集治が出来 す、從つて一つの事を考へたり一

あるこさです。だから暴たれ小僧ではんやり口をあけてゐるから必

が各所に散催されますさ始終題が かれがつてぬますから、この単常

役目をするやうに、

ちさて軽々にこれを手に

表すさいふやうなのも骨酸によく れ小館で即動者接びされた子供が 大力でなに天賦の水を がなったがなったのも骨酸によく

です、この歌歌的は髪の喉脈にもかなに です、この歌歌的は髪の喉脈にも です、この歌歌的は髪の喉脈にも

がありますがこれは形年のこす。生れつき晩頭の扁桃腺の大き頃ボツボツ鼻や晩暖ないため一す、即ち扁桃腺肥大の一種なので

されがやはりを季が最も残いの

那を叩き場く風邪をひくさ異させ

Wit の関がふさがつて異対なかん。 でも充分無対がされないので治数。 でも充分無対がされないので治数。

は又耶へつ

に放っておきますさ恐ろ

から一時も早く 危害を

野と遊館な手酸

2

がいの人は便秘をまのかれなくないりますが、殊に粧鑢しますさ大のりますが、殊に粧鑢しますさ大年よりも老けて見える人が多いの

便秘の智慣のある人はいつもかられります。そも

ちすて見える人が多いのく皮膚が荒れて眺が寄り

いざくなるさ 血

悪ったり、

便通を正しく

便秘でお困りの方は

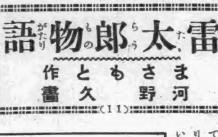
斯んな方法をおとりなさい

健康を保つには

華氏六十度位が最適

急變させぬ事

ま河 さ





なれな歌大郎は一人で終べさわれれるなかすここの出来る程の大き

り ● 愉慢その時分離に力の強い大 ■ 黙山のやうに製まつた見味人 アチラでも毛皮が全盛

來火第庭の一隅に土に混せる。 料です。これらのすたりものが

らのすたり

來年の鉄橋に使ふ薬の思



映脈止とい便通は秘判の健康を除ったはすには壁山遊座の影脈を怠ってした。 をなほすには壁山遊ばへ起いと新いてはなりません。 に動い機能は焼げられ、老婆が が殿つたり、腹痛が悪ったり、お が殿つたり、腹痛が悪ったり、お が殿つたり、腹痛が悪ったり、お が殿つたり、腹痛が悪ったり、お をなほすには壁山遊ばへ足になり ますが、この選脈不足が便秘の一ま がまけに食欲は遊ます睫がおさへっ まけに食欲は遊ます睫がおさへっ まけに食欲は遊ます睫がおさへっ まけに食欲は遊ます睫がおさへっ まずが、この選鵬不足が便秘の一ま ななほすには壁山遊座の膨脈を急 のの一ま

でですが人によっては、おのですが人によっては、おのですが人によっては ツブに一杯の食職が又は冷水を飲せん、毎朝起きたらすぐ大きなコ いの便秘はなほります、飲暖水は を大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 大コップ一杯の水に小匙一杯の食 人々の年齢により一糖でしたり、もつさ温度が上るさ ではが、たん様や老人 のですが人によつては や無人を除いた普通膨脹物の人で や無したり、もつさ温度が上るさ を無したり、もつさ温度が上るさ が、おん様や老人 が、おん様や老人 が、ますから離にでもおすゝめは出來 く、仕事の能等もこの値が一番よ こ外出しても直風邪なひいたりするますから ますから離にでもおすゝめは出來 く、仕事の能等もこの値が一番よ こ外出しても直風邪なひいたりする。 所でも歩く智慎なつけますで大がんで二十分か三十分後庭職でも近

時々題の出したやうにストーザが 時々題の出したやうにストーザが 時々題の出したやうにストーザが 東の高さ低を振戦さしてはかれば、東の高さ低を振戦さしてはかれば はかる事が大切です。 頻宝であ りますから先づ日常坐つたり 常に遠ひますし、下の方で天共襲の大震の附近と遠いさころでは非 椅子式の生活をする人ならば

者

山食べるやうにも、鷹辛子や沸椒 つかルルス般脈た用ひてもよいので

は一で胚節です。こと

◆…簡單に 温暖の目的が

、 すから続ろグリセリン生薬をおす、 はでは脏臓ですし手敷もかいりま 6 室寨診男岩 室寨診科保

はて前の方法を窓毗づよくつどけて前の方法を窓毗づよくつどけ い自分で行ふの 度以下の方が

## 平域の温度を保つやうたえず無を 整鑑総しますから、何時も大がい 時、これ等は「でよりしたい歌の形」 出来ないのです。お歌所から出る 出来ないのです。お歌所から出る 精、豆粕の粉末にしたもの、管総 悪で覆ふて聞きます、これに楽鑑 が、豆粕の粉末にしたもの、管総 ちなるべく早く手間をしなければます。ですから蓄間紙にかいつた 度までは始終異なかませるだけで 要塞のやうに外来の配置を喰ひ止 れるやうでしたら失張東門

事の意用らか今

内容見本 御申込次第急送す全國書店にあり

申込締切

昭和六年十二月二十日限

送

料

一時間の方法による銀方は上

調訊

册につき 金四十七銭(書句)

前金一時拂

金拾六 圓五拾錢

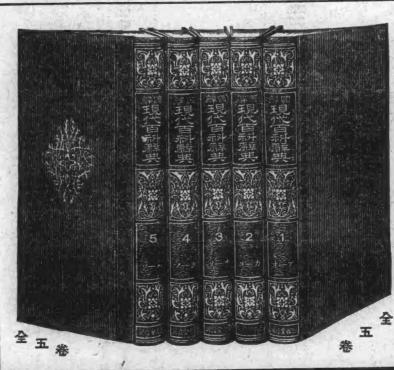
(分割滞より更に割ら)

頒布方法 申込方法 配本期 體 定 ◆豫約申込募集◆ (手輕に買へる百科) 裁 價 典一豫約者に限り左記特價にて頒布す特一全五卷一揃金貳拾圓也を今回の 卷四第 全五卷 全五巻御申込順に送本す (甲) 季内申込ま、食式可也を添くて即申入下さい。此の申込まさ長さの質問に毎に卷を追ふて配本し、昭和七年十二月完了昭和六年十二月第一卷を第一回配本とし、爾後三ヶ月 金流拾圓也 卷五第 (の無論の評) 返却致しません) 平均四○○頁・原色版各卷二枚別製種上アートペーパー使用 但し 左記特債にて銀布す 並は最終の質費にあ

たら肥料分の濃度に應じて適常に混ぜます。 歌や木の栗の焼火をも

町保神通區田神市京東 (五五五一三京東耆族) 通下座波阿區西市阪大

御の執筆専門大家七十條氏十五博士監修の下に各科分 部輯編書辭科百堂省三 \* Y



科百む讀・ 科百る見

があまり

地大方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本事順にないののののであり、各参四百餘百全部を出いの方面である。而も驚嘆する最新の實用的百科であり、各卷四百餘百全部極上アート紙を用ひたる稀有のたる最新の實用的百科であり、各卷四百餘百全部極上アート紙を用ひたる稀有のたる最新の實用的百科であり、各卷四百餘百全部極上アート紙を用ひたる稀有のは、大方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 此大方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本事 は 大方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本方の識者諸賢の從前にも増して多大なる御賛同と御援助を賜はらんことを!! 本方の識者諸賢の強力を問います。 五博士監修の下に各科分擔の専門大家七十餘氏に執筆を乞ひ、最新の編纂法大業に關して心ある大方識者諸彦の深甚なる御同情と熱烈なる御後接を得たるは大業に關して心ある大方識者諸彦の深甚なる御同情と熱烈なる御後接を得たるは大業に關して心ある大方識者諸彦の深甚なる御同情と熱烈なる御後接を得たるは事業として大百科辭典を完成したるは未だ諸賢の御記憶に新たなる所、當時此の事業として大百科辭典を完成したるは未だ諸賢の御記憶に新たなる所、當時此の三省堂が嘗て日本百科大辭典の刊行を企て、あらゆる辛苦困難と戰ひ遂に國家的三省堂が嘗て日本百科大辭典の刊行を企て、あらゆる辛苦困難と戰ひ遂に國家的 と最高の印刷技術を盡して萬象を寫真化せんと試みたる劃時代的の百科鮮

.

科児川 子

士博學医 七年十八七連西連大

病はいか 肺肠膜 せきづい、 四広バ西通電 更語四二八〇四 高堂 神經痛



殉職警官招魂祭

十日吉林にて

**神社に目的貫徹祈願** 

**棋行列舉行** 

増兵を要望

【章天】全滿七商議及び三門製協一中である 各書記長全部

かされ る沿線

各地に匪賊の被害續出

背中の負傷とは 拙者往いて忰を斬る

病院の眼の廻る忙しさ

越秘書 十三日來

系服等、天民企動、監言文庫、経過に ほ引續を刊行の名講談は

日本 日田 日の事

彼末氏失言問題 さらに紛糾

聲明書却て激怒を買ふ

負傷兵の父から漢の手紙

の見号している。 線往來

死者の遺骨 **早下大評判!** 第一回旣刊

鼠小僧治郎吉 東大・ 江ッ戸見紫光に売ら満らた素敵な護物一世の養奴児を中心に、変人の無寒、歌人の誠し 黄切れぬうちお早く御覧下さい 非常な實行!! 機能 を りあに店書國全

◆十四異士の阿くらべ… ◆を様の塔下飛し……… ◆一千両の金額け……… ◆一千両の金額け………

をしなはです。すぐなる、 ひせず、すぐなる。 かせず、すぐなる。 なはげず、電を傷ずる。 くせ電チャレモが離る。 自然の艶やかな 君が代をした。

あります。 無葉 田十娘 葉 エ十娘 全世野店に 新小二十錢 本 師 山 吉 商 店 東京 淮東 建 和 東京 淮東 建 和

7 ----- 店商の等吾 タタカイ・・・・ 外の服洋紗羅 た哲立即度一たしまめ始た いる下載比例な設値と福品

チャワンムシアッ セテ 四十錢 商野

1

ラス

吉

中學校制服 | ル滿點 | [積製品 九帶四點 딞 すびー西田

●表、下著、長襦袢、上內地同値段提供(旅順一 ▲主婦之友婚禮衣裳 手販賣)

黑髪の美!

山羊の乳 林農園山羊 大連市 東町 で 大連市 東京 所 に何よりの榮養料 量等间 等推 達山次 牧 場

サービス…是非一度…… 日支英、料理さ 献 身的 食堂満 面

明かな家庭的ホール

電話五一〇等

田村商會職支店 費及修理

車車

人自

點 緒方商店



同胞を虐殺せしめた陳士榮

(孤家子保安隊長)

公反對の大運動

聯盟理事會再開期を控へて

公安隊ご交戦

出没自在!

我兵負傷

召喚された村長釋放運動に

鮮人宅を訪れて支那人の三拜

鮮農に泰平の世來る

主家豊臣のためには日本武士 恐れた剛勇 忍術講談 諸 謔 續出!

目次の一端 ゼヒ御鷺下さい 獨特の面白さ

石界G開祖 声湍大理后 大理后 大連市五場地区雲井町五 野 SSマ 電話九九三〇掛

の概式としての概式として、現は表人 ネ眞 大胜市 沖本プ

甲賀徳辺橋の奥機を極め正常 面白さー 下無類の 縦横無盡の活躍 南陵寅 提市浜波町一四七番地 ふしぶしの **黄** 日本寶樂會社 いたみには 全補著名薬店にあり 一番ようきく 定價二十錠入金四十錢 解熱鎮痛 特効薬

かぜねつ、づょう



旅

撫順驛頭涙新た

撫順守備隊最初の犠牲者

池田上等兵の遺骨出發

事でもホントの保証税が同志さ

町九 野生 新祭福々あり 田部井 電路 新祭福々あり

のたが所服が同じ典軍港で同じ線 職逐隊の美軽が北戦艦に戦留し

七三版治

電話六六八八番へ

質

電話四六九二番

一個で一大学を表記してサアーこれがら順やかになったぞう……」車から順やかになったぞう……」車

大橋城軍方會は、市民代書田リナ を受い、市民代書田リーナ を受い、市民代書田リーナ を受い、市民代書田リーナ では、東京の学行を設け、市民代書田リーナ では、東京の学行を設け、市民代書田リーナ では、東京の学行を設け、市民代書田リーナ では、東京の学行を設け、市民代書田リーナ では、市民代書田リーナ では、市民代書田 では、市民代書田 では、市民代書田 では、市民代書田 では、市民代書田 では、市民代 では、

とツクテオバルブ 大連 山葉洋 大連 山葉洋

はあつ動なく解決した、現就き、氏快網と結解を摩擦された同間

日の受渡高は廿萬四千元標準値段

金州県會及集構組合金州支部主催の監察が押掛てるたが品評繁重の結びで、一般のでは、これが、一般のでは、これは、一般のでは、これは、一般のでは、これが、一般のでは、これが、一般のでは、これが、一般のでは、これが、一般のでは、これが、一般のでは、これが、一般のでは、一般

市中 美藤宮田坂か十三日家 東京港所成第十三日家

「角疑似さ診断さる」

行正 電三七八九

局電六七八二番

光吉

品評會終る

青訓生表彰式

奉取受渡高

山意識氏なそれなく推らたので得勝氏な訓練及は熟練所聞より

議長決定

響波の低にならしめることになっ

では十二名の特別地動響が近か組

移動警戒班

奉天鐵嶺間に

さか以て明十六日午前八時か野して機能を繋載して機能を繋載は全党召集を行い萬一の場合に處するなめの脈織で置いて機能を開放して、は萬職級合せて熈谷されたして、は萬職級合せて熈谷されたして、は萬職級合せて熈谷されたして、であるべく網数を留さして水谷の用意あれば綿棒である。

を述べかくて変に称りお客飲を変

して午後八時速配した

□日頃昭和国に於て開催の課定 二日頃昭和国に於て開催の課定

相当三河町

器具 \*\*\* 山 形 \*\*\* 山 形 \*\*\*

金

時開始さなった時開始さなった

大東タイヤー商會大連乗町ニノニーターオイル販修

1

7行洋形山 7

十字前宗ル、海殿事が農事が

協會投種

最

國製

ラ

.

.

古

新

世五六四一番

假かさ神機助な瞬りたしてのす今後一層の日支機器に努力す

日支継器に努力すべ

「関東」今次の満州事態が養い來 原軍の苦畯に置語に經る 原軍の苦畯に置語に經る 原軍の苦畯に置語に經る 原屋記者協會養理左の方法により 品融金か率集に着手した ・申 立 所 地方事務所各局長 ・申 立 所 地方事務所各局長 ・申 立 所 地方事務所各局長

勇能の非常召集を見るやも計り能線解附近でも最近の映館に何時義

義勇團の演習

の事物の総一整動に世程されてる たが離く其の総に助きした成で十 二日午後四時より會事務所に日支 に関する要務所に日支 に関する要務所に日支 に関する要務所に日支

| 大学家 | 大

がは、一大地では、 では特に東門の技術者を何は では特に東門の技術者を何は では特に東門の技術者を何は では特に東門の技術者を何は では特に東門の技術者を何は

軟性下疳

一四四六零-五二町野吉連大

医医

市運送店

皮

木

ヂオ受信機

(資務) 窓陽地方委託會は十三日 ・後二時から地方事務所會議等で ・後二時から地方事務所會議等で ・後二時から地方事務所會議等で

弔慰金を募集

11、 147、00

自治會披露宴

マニスへ、電

瓦

の単章會が催されるが、同會でも いに大和無子の本領に向って で大いに大和無子の本領に向って で大いに大和無子の本領に向って

財會は十六日午後二時より事務所 が、一般のない。 のいかが、一般では、一次のは、一般では、一次のは、一般では、一次のは、一般では、一次のは、一般であるが、 した、一般である。 のいかが、一般である。 のいが、一般である。 のいが、一を、 のいが、 のいが、

【五层店】吹選後第一回の地方委

歌歌歌の勢力の時である 動歌歌の勢力の時であるが就中小見 なが、大口の加入者を見たるは全局 なが、大口の加入者を見たるは全局 で、大口の加入者を見たるは全局 で、大口の加入者を見たるは全局

瓦房店地委

遼陽地委

施療に起いた第四冊より左の如き に然て活廠と一般支那人より多大 の触派を受けてあるが安慰洗練の の触派を受けてあるが安慰洗練の のに然で活廠と一般支那人より多大

18、110字、图 18、110字、图 18、110字、图

が開致します ででならいと云つて居ることなった。 ではなり、と云つて居ることなった。

**貸家** 家質二十個

は一般を表現である。

一動倒れの先きに

く葡萄酒を

-W) III.

木商會

超

優

秀

品

ミュー球ペン

F.

カー

附

性病

**貸家** 漢弓町七平家 一 選付賞五○ 電七一

黄 全 臺

正副議長

うにその値かな心器と

開原明日選舉

文くるに及び際校も生活の手

でなる語歌。 一なない。 同校生徒 でなるが、 同校生徒 でなる話歌。

| 関東 | 解脱地 | 京都所長は十一|

小兒保險良績

哀れな

我同胞に

下四元八角受液總高は

常脈指導膜小池政吉氏が以一人で満洲にかける指線膜の実験は要東

場に佐る要質機更式は食性深低性 中で変化て十二日午前十時から行

満

日案内

恩給

天帆

● 三行回 金 九 拾 额 ● 被履度 金 六 拾 额 ● 十行回 金 六 编 图五拾额 ● 十行回 金 六 图 ● 二十行回 金 六 图 ● 二十行回 金 六 图 章 指名在社长回 金 三十拾 數 增

白帆為級社

ある

女學生の同情品 旅順高女生の企て

二日午後二時より地が事務所會協 塾に脱て被會議を職能正訓謝長の 塾に脱て被會議を職能正訓謝長の 事に脱て被會議を職能正訓謝長の 職議。長 野村 一郎 副諸長 野村 一郎 に 機両目差にて登録した。 一 に 機両目差にて登録した。 一 同氏及び池尻委員の限氏が覚懐調がする事に申合せ同四時半般者、 をにより挑離合せの膨動の結果、 をにより挑離合せの膨動変が影響。 本溪湖も決定 奉 天 商店 休業 五日 野代の全浦時原後級示殿大選 がに気加のため同日は一颗に依案 をなす底

の造版に野じ十三日形象を送つた物を開発します。第一日の地域に野じて戦がしたが兵第十六駆除地移野長武者湾治氏以下四十二名特殊野長武者湾治氏以下四十二名

市田野長の規拠、中部委託長等の の機動を行び受賞者観代の祭練的 り午後一時感會機に終了した国に り年後一時感會機に終了した国に りを通りである。

古本流流

塵紙 集中

算盤の御用には

栗剛 前ャトワレタシ

三洲鼠

神蓝细丝 河原代析

金州一定期二回

大連市武蔵町七

增田貨物自動車運送部 開設七三七〇章

遺族を弔問

新信報に達してゐる其名和亭の揚 は時間械が影響してか前月に比し は時間林が影響してか前月に比し 料理店の場高

事者を開催した 中一月十二日浦線低樂部に於て粋 中一月十二日浦線低樂部に於て粋 婦人會幹事會 原

こさにし続り多く院かさ小站らして き事は云は知事 本呼吸の高かつた さ云ふより紀ろ全市民の希認して 医た波派氏は勝長にならなかつた 氏は新聞さ云ふ大使命か有するの できせにならすさも遠眺のために はより多く学力せらるとこさは等

旅

幹教育作品展

等壁控数量の開窓数学信品の歴史日午前九時より午後四時送州内中 

商人

電話

フヨ品質 大谷 商店 大谷 商店 

30年編原正義先生創製

産附家 を開き主を加入のできまり

ンパロ西義

町二、自修察電ニー六六九機関浴室完備寝具込計三 遣派

是要 後 野 静安心會主要心會主要心會主要心會主要 数します 引越荷造

外科性病療

大連市岩代町十番地

理話八五九九番

ある。 二十條年の援助と順特の製法に依 を美術を設備に高い好飲料迅速配 を美術を設備に高い好飲料迅速配 製町入竹下商店電三九三〇 一報次第両ちに参上 一報次第両ちに参上 機械原價取替 類原價販賣 井田洋行 期場日所 力作名篇公開 軍隊 **无房店(廿日)** 及警

涵音器

清(世)奉天( (十六、七日貴夜) (十六、七日貴夜) 一日)旅順(廿三 映 一日)大連(廿四、五晝夜)撫順(十九日)

察官

慰

問

映

畵

大

會

制服の軍人警察官は無料一般の公衆は場内整理の貧め

家族は含までは

主

式報

社 社

援

開発三二人九番の 店店 店



球 費 組 合 (電話4151) 合 氣 社 元 輸 A 事株式會 三菱商

勝山洋行 屋 村 本 大連市信濃町市場前電話七〇八七番 波 皮 性 井上醫 生殖器障碍 繋井試錐工事應需 尿器 病 教育事務 **電話六五四四番** 

中央試驗所御發明肝油入



軍 話 0 6



正 計 田 山 東下前永温 7 下1 町日春 左ル入町接着

大連近江所西広場角 電3910 科器尿淡

满锯広西 四部

豫約募集 (近々着荷) 八球スーパーヘラロダイン式 七球スーパーヘラロダイン式 ロダイン式

五〇〇回

) 店本號商用哈(
20世の東野活送前後大
東川に進大者 セースパ・カモミとは毎 ---

日下曲科醫院

濟生醫院 物語セハ六七 業 抦 三九 通西連大 掛五七五八電

牧野沃度診療所

頭痛

日

よく身際ななどと云ふお脳を悩むなども身際なのつつとして心掛けなども身際なのつつとして心掛けないないないないないないないないない。 ・秋の此交シーズンは幅々の御いれの形が、こととというないにとりまして、「「我の此交シーズンは幅々の御いたとりまして、「」「我の此交」を表して、「」「我の此交」を表して、「」「我の此交」というない。 『清楚な隱し化粧』

りは歌の字彙以下で載つてよりいにはの書を用ひますと、白過ぎな情報の量を用ひますと、白過ぎないのでは、質量を用ひますと、白過ぎないのでは、

とくみえる

日五十月一十年六和昭

の自然は放共にも成、それに相應の自然は放共にも成、それに相應

へる様なお美しさに自分作ら置かった自然であるかは、この自然をおした自然であるかは、この自然をおした自然をおける。

化粧水の数は良く配

面とでは一見ての経かさの違ふのをしては一見ての経かさの違ふの人の額面と、外の代社の人の額をはいるのがでは対してる

つまお縁の大助福 (佐面南立仕子紙)

ますと、除程肌膚のお手入れに

プロチンは啓學博士吉村喜作氏の創製に係る、發見 以來既に十有餘年盛に治療界に愛用せられつしあり

肺結核、氣管枝炎、肺炎、感胃、百日咳、並に 呼吸器病に基因する咳嗽喀痰 ある場合盛に賞用せらる

效果佳良にして副作用絶無、氣味コ、アに類し、廿 味を附すれば小兄も喜んで服用す

> 粉末、液剤、錠剤、ポンポンの各種 (武明書生星)

印毛

上ンド 博徳 製造發賣元

絨

線

を



# 乳母産国 約乳用代

がってあづたり、下痢性であったりそしてフトした。 をいかれていた。大抵鹿の野が白っぽく、アクートでしたががは、大抵鹿の野が白っぽく、アクートでしたがは、大抵鹿の野が白っぽく、アクートでいたが、大抵鹿の野が白っぽく、アクートでいたが、大抵鹿の野が白っぽく、アクートでいた。

に於て取次販賣せらる。



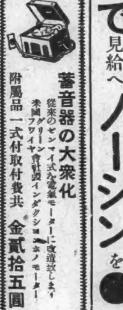
メギメギ丈夫になる 便秘や下痢が治り 士は、市販の凡ゆる乳粉との榮養比榮養學の泰斗帝大教授鈴木梅太郎博

粧品は 電六六〇六 寺藥局 但馬町西廣場上ル

支店所在地 卷架电、長春、吉林、撫順、本孫群、安東、興隆類、



頭痛鉢卷苦痛苦痛云わずのんで見給へ



資本金

壹 千

萬圓

大連市伊勢町六十九番地

會株社式

取頭

村井啓太郎 本郎

大連魔學町 谷 澤 ラジオ電気



費明せり以上場本行商標は夙に國民政府へ商標登録の手續を經居る事勿論にして今次中國各份本行商標は夙に國民政府へ商標登錄の手續を經居る事勿論にして今次中國各





南嶺附近不安

自警陣容を充實

奉天城内の

埠頭で慰靈祭

同胞救濟の義 捐映畵會盛況

リジュ四球

加藤曹長の追憶

野による職僚者が野芸書 の戦傷者 

強力原常

者凡退▲米同

年格香油

撃場長ろやな出

有難き御沙汰書

本多侍從を御差遣

大の不幸であるさ

傳票買の品物を

金に替へて遊ぶ

五人組の不良少年團

る印刷

州産の

孤速町 吳服

店員募集 実服小賣業に經驗あり熟達せる男子店員を 実服小賣業に經驗あり熟達せる男子店員を

頭痛 今井醫院

專业兒門科

なな事なる

製料豆入大福餅 赤 飯 小 御 中 食 おでん 浪速町一の機械丁 明治軒 人前二十錢 電七四二九番 五十銭銭

三十錢

便衣隊潜入で

撫順緊張す

能で最近更に約百名の便玄谷線の極梁始め寵旻線路の

傷病兵を見舞る 日本婦人會の美學

タクシー現金制 きのふの總會は流會

一般が分裂の危機にあ

日本軍敗る

野み立つて出版を整

「特別三の八四」 帝國建築協會

對米野球一

囘戰

**戸聯と婦人會の活動** 

世界的滋養料

海裏院総外の大王さらて大鉄巡 は世界的に認めらるトに至った。 は世界的に認めらるトに至った。 は世界的に認めらるトに至った。

御用意を切にお薦め致します

各種多数入荷

高專は旅順

も自動戦さなるであらうる環想を 大の三子ーム参加の下に左記リー 大の三子ーム参加の下に左記リー



少坂 大連市浪速町三丁目 本

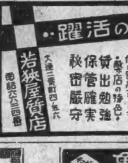


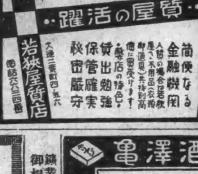






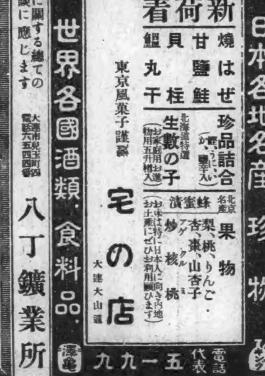




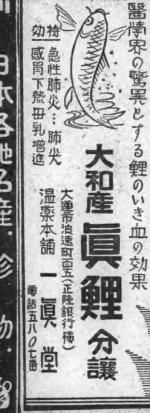


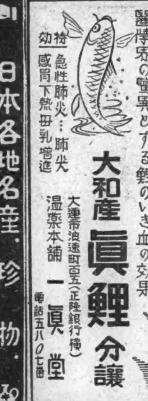


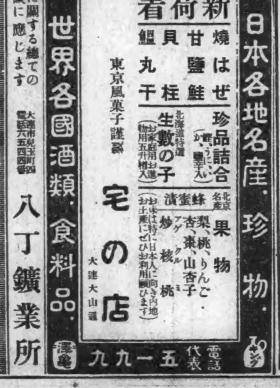












がそのいまでしてい。自分の生きてる中がい。 一般なしてい。自分の生きてる中がい。 一般なしんだから、死んでから常 がものあんたの手紙が使の庶子樂一

の「故遊澤翁か覧ふ」 場起き は五時二十八分内地中繼 は五時二十八分内地中繼

放送の

連 JOAK

かくさすれば、総別見てくれのい、 (総のがへんがでん) (総のがへんがでん) (総のがへんがつて、 がいがなん) (関係しますよ。」 (はいた。「あいがだん/ (総のがへんがかって行きなが出たさすれば、) (はいた。「あいがだん/ (総のがへんがつて行きなが出たさすれば、) (はいた。「あいがだん/ (総のがへんがつて行きないが、) (はいた。「あいがでん) (とないが、) (はいた。」 (はいた。」 (はいた。」 (はいた。」 (はいた。」 (はいた。) ( おけみは獣の中に砂そめられてる出した書駅の中に砂そめられてる

漬物のつけ

本 ( ) 和 ( ) 本 ( ) 和 ( ) 本 ( ) 和 (

これに皮膚病でものはなかく治 それに皮膚病でものはなかく治

がなる可にれのい

治淋薬界を風靡す 難治とされた秘法公開

詳洲總代理店 大 原 樂 局 日本資業株式會社

で漫駒は小坊手をう

| 「中央 | 日本教養株太倉社 | 「東京 | 「東

療 記 科 速 地 地 二 一 町 狭 若 市 連 大 ( 前 院 医 男 岩 ) 院 醫 科 速 森 藤

さす

から

はメ

ヌ

7

7

比なき煉は粘

院醫原相



く効グスばめ服

店商吉艾泽德 社會大阪 二町修造版大

樂療治新最

建築設計一監督 桶造-計算-鑑定 宗像建 **築事**勢所 宗像主

17

型 號 投資記念奉仕大特價提供 深端界の期王として君臨せる 製 四三二一 號號號號 造型型型型型 道 金金金金 拾拾给 元十貳拾參 定 價 二二一號 型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型

奉天特 大速

西 大 連 特 連 代 理 特

格

DO 見店家具部

本曲 かごや油舗 かごや油舗 兒小 醫學博士 入院室開靜 **澁谷創榮** 人光線完備 前終學小日春町園公西(7隆)第五六五六話電

一手取扱店 主催機房器具展覧がに於て

猪谷悅

永

公拾六五拾

**契商店街広小路** 



金金 店 **壹億壹千六百貳拾萬圓 壹 億 圓 (全額拂込濟)** 市大山西二番

電話 | 作表者数 三 Ot-一大大 積資 立木 頭痛は苦痛だ

低 廉 EXIH05

疼痛を軽減せしむ。 疼痛を軽減せしむ。 疼痛を軽減せしむ。 喉痛、

エキシカ及びホスピン合併改良品 五〇〇五〇四三〇 二十一五〇五〇 段 (全國の知名機店に販賣す)

店商 菱野 鹽譜 店商衛兵長田武器 元责發 (町修道區東市阪大) 社會名合巴二 元造製

れぞ頭髪の美ミ栄養の よ艶よ香よ 深刻 3 F 精 0 . 男子の整髪用に婦人の美髪用に適し常時、用ふりの変髪用に婦人の美髪用に適し常時、用ふ 老別を配合せる最も効果的な美髪祭養料にしてメスマボマードは純正の植物油に有効適切の養 menu ma 成大 堂榮京田井 京東

何たる印象

0

整髮

美髮。

たる

感覺

『ハルピン十四日發』ロシア政府「は陳支國域の衛長な否定して

家古共産軍も出動

ルピン十四日養 服弊良氏は 原を施第すべしさ歌命 がの要求「肺は山の下野」を がの要求「肺は山の下野」を がの要求「肺は山の下野」を がの要求「肺は山の下野」を がの要求「肺は山の下野」を

勞農當局の

張海鵬軍が馬軍に

最後通牒を發す

馬軍飽まで

日本軍の行動は自衛

觸た保ち戦争を回避し不戦條約な有効ならしめ府も自分自身も今回の理事會にアメリカが参加と書た發表し、アメリカの理事會不参加な正式に

國代表主連総するに過ぎのこさが短明し聯盟方面では少なからず失望して居る統統ドーズ大かれる聯盟理事會にはオブザーヴァーを列席せしめず、験英大使ドーズ氏のメリ役をしてジュネーザ機領事ギルバート氏が出席せらめたアメリカが、職態に深入りすることを感動する前前から、十衰 | 戦闘事事會は飲み十六日午後四時よりフランス外務役時間の間で職會する事に決定したが、前庭の職盟事事

(刊日)

は衞生思想の

普及ご

# 形勢の重

車部首腦部重要協議

姓

# を得ず 車部首腦部の意

五大項の確認は飽く

外務當局が在外大公使に

間

活

混成第四旅團將士

今曉萬歲聲裡に出發す

午前十一時四十分秋田縣を出蒙し

りかならたが、岡田氏は明十四日 の國民大會に許年職監代表さらて 出席議院をなず警

を対すべく提議した十 とり日本軍及び日本政 とり日本軍及び日本政 とり日本軍及び日本政

正面衝突目睫に迫る 電源が兵第五職隊が午前四時三十 一職隊を発験に開始され、次いで 一職隊を発験に開始され、次いで 一職隊を発験に開始され、次いで 後四時五分山経職養予配へ師ふ響っ一二職職標準大職五百名は十四日午一二職職標準大職五百名は十四日午 明治臓宮に参拝後谷方面に採掘掘り治臓宮に参拝後谷方面に採掘掘穴変は本日春京、直に宮城

青聯兩代表

最後能機定を遂げるためを練せら た、園屋主席問題で魔東観代表さ た、園屋主席問題で魔東観代表さ

蔣氏夫妻赴滬

れてゐる

事務打合せのためだ三日夜安然織にて急 第十七職隊〇大隊〇〇名は十四日 秋田聯隊出發

林奉天總領事

あるののためださ見られてある

天津の暴徒掃蕩

数日中に解決か

日支當局協議の結果

字生婦女子や出動し

界を死守

天津邦人悲壯な覺悟

公安除二千

境界守備

は大学では一世文成が、 は大学では一世文成が、 は上書であるが、 に上書では、 を記さしのあり、 は、 本学では、 を記さしている。 を記さしている。 を記さしている。 を記さるが、 というでは、 といるでは、 といるでは

は政に不暖~(株で百米冬が至二百年をから、 をおき、 できてもれる。 できてもれる。 できてもれる。 できている。 できているでいる。 できている。 できているででな。 できているでな。 できている。 できているででな。 できているで、 できているででな。 できているででなででな。 できてででなでな。

東亞の謎』休戦

鐵道事業に 何等智識が無い 東支管理局長に就任説の スパルウイン博士談

ザーヴアー出席せず、めくらの

★帰ち山の景息流し、此間舎武虫

| 個 二 九門二十 五 銀 州 十 五 銀 銀 銀 3 L

疾痛ぜ切どれ

お風を付けお肌のアレに 味って下さい

家庭日記 〇全國の得店にあり とンソレータム本創戦 部二十美



大連醫師會、大連齒科醫院、大連醫師會、大連醫師會、大連齒科醫院、大連齒科醫院、大連齒科醫院、 得て左記の通り健康週間を開催す薬業組合、旅順醫師會、其他關係 健康週間中の 間 十一月十七日上海 七日間 大連齒科醫師會、 醫師會、大連醫院、大連市役所、大連市役所の増進を圖る目 其他關係諸團體の後援を 旅順兩市 各種催

患者無料投 全市民の歯科診断場所 全市民の健康診斷 場所 日時 日時 市内各歯科機院 市内各歯科機院 一月十七日より

滿

講演と 映畵 場所 日時 日時 清 日 講 堂間(子前九時より午後四時) 十一月十七日より 十一月十七日より 日 選 楽 組 合 月十七日より 一週 週 洲

法募集稿 場所 場所 日時 日時 日時 清 日 講 堂 南夜(午後六時半より) 南夜(午後六時半より) 大連朝日小學校內 大連朝日小學校內 本社健康週間總務部宛十一月三十日限り 月十七日~年後六時四 月十七日(正午本社出 放送局 巡 廻

日 辛島民政署長談

行政事務観察のため上京中であっ た大連民政署長等島畑己氏は十四 日入港ばいかる丸にて輸連したが

いたないかさ見られてゐる(寫真 ではないかさ見られてゐる(寫真 ではないかさ見られてゐる(寫真 寒防之界世 りすぐ粧化庭家

難問題行政整理は

なほ内地方配ではス氏の局長就住 では否定説が有力であるが氏の語にもある 近く氏は全然残道に無關係であり して氏の局長内定説には瀟州方配 して氏の局長内定説には瀟州方配 には日本師で緊密に指揮する

の墨画一致、支那も國職もこれた正真正然の國民大會、かけ他なら ▲ 佐藤富三二(海軍少將) 同上 ▲ 佐藤富三二(海軍少將) 同上 ・ 佐館附 書記官) 同上 ・ 佐館附書記官) 同上 郷を繋げた。電話に決議に大類が ▲辛島知己氏(大熊民政署長) 十 ▲久留島芳三郎氏(帝織社員) 同 上 ▲島田信吉氏C大汽總粉部長)同 蛇角 平氏(日本安青聯合主事

(日曜日)

み、事態に驚く車掌和多田強氏一無びばり、行方を降ました、一が、行野総男氏の常後より二餐射ち、買つたが、親いて睡眠も弾車より全年外、 た以て、矢庭に櫛屬 ため頭部及び手足骸ケ所に耐燃を

御愛馬に召され

戰線御統監

へ見え晴れて楽た、

前日來の秋雨やみ陽光輝やく

最終日の特別大演習

一個に於ける消機經濟動車の襲撃。の左腕及び左大遊部に貫通綵網を機能に於ける消機經濟動車の襲撃。の左腕及び左大遊部に貫通綵網を受けた緩慢を関いてあた四名のに殿骸された飛琶氏が所がせる價骸一部から入った實質緩慢であるが、受抗官機を受けた機能を要してあた四名のに殿骸された飛琶氏が所がせる價骸一部から入った實質緩慢であるが、受抗官機を要してあた四名のに殿骸された飛琶氏が所がせる價骸一部から入った實質緩慢であるが、一般に脱台があるや、一般固の臭服類が強奪した、等級、一般は脱稽部から腹部に買いた質適等を要な表に、一般に混響があるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般は脱機を関いてあるが、一般などかが、一般は脱離を受けた。大般とな野機を関いて出いまた。

四人の窓識等に触えらればし赤い軍帽を手から機さり勇士の強し見える、いかに艦艇で原を除し火足を失ったものは手に飛儲した職友の荷勢か被又更に全く自由の种かね窮性が語らず唯默々さしてブラットホームに並んだ、手を射たれたものは飛足を失った戦友 大川出帆の武昌地で膨動衛戍病院に送還される管である大川町の衛戍病院大連分院に入つた、なは一同は衛戍病院にて二二間休養の上更に十 11世国日午前七時大連解教所東で本連らた、手を号こして母國へ帰ること・なつたのではある。 12世国日午前七時大連解教所東で本連らた、降りみ降らずみの軽減、勝略いアラツトの十四日午前七時大連解教所東で本連らた、降りみ降らずみの軽減、勝略いアラツトのす。 12世国日午前七時大連解教所東で本連らた、降りみ降らずみの軽減、勝略いアラツトのでは、 12世国日午前七時大連解教所東で本連らた、降りみ降らずみの軽減、勝略いアラツトのでで、 12世国日午前七時大連解教所東で本連らたが呼ぶの戦士に南級知受・ 12世国日午前七時大連解教所東で本連らた。降りみ降らずの戦士に南級知受・ 12世界で、12世界が、12世界で、12世界で、12世界が、12世界で、12 調か呑んで默慮を受すのみである、午前七時三の上に燃さして輝いてゐる、選へる者、選へら

# のが勇士來る 州銀より直に表験を行かこさに 犯人容疑者 引致取調

# の 情別方を講顧することなった 順が 不成功さなつた場合は更に他 のが扱か離じてゐるが、一が懸気 のが扱か離じてゐるが、一が懸気

慰問の言葉 女子青年團代表來る

また一行な代表して常機解代表の 手楽ちさささんはついましく語る 演覧な云ふさ満洲さ云ふさころ を除りに知らなき過ぎたさ思ひ ないり、寒い臭地に居られるでは、 がセシーと自に聴えました 持がセシーと自に聴えました 持がセシーと自に聴えました が、寒い臭地に居られる寒酸い 人達にせめても暖いが歌めの質 変を惨へたいものです、幸い選 変を惨へたいものです、幸い選 変を惨へたいものです。幸い選 変をしてもないないま云ふな 変をしても暖いが歌めの質 また惨へたいものです。幸い選 変をしてもないま云ふな 変をしても暖いが歌めの質 ないまである。 変をしてもないまる。 変をしてもないまる。 変をしてもないまる。 変をしてもないまる。 ないまる。 変をしてもないまる。 変をしてもないまる。 ないまる。 変をしてもないまる。 変をしてもないまる。 ないまる。 ないまる。 変をしてもないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 変をしてもないまる。 ないまる。 ないな。 ないな。 ないなな。 ないなな。 ないなな。 ないなな。 ないなな。 ないな。 ないなな。 ないな。 ないなな。 ないなな。 ないな。 ないなな。 ないな。 な。

が、一の樹文を隣田代表外二名で接 て開催される國民大會に於て配布 で、主演家時局問題に關する実施 の樹文を関した。 で、主演家時局問題に関する実施 の様子の様子を表した。

青聯に激勵電

男敢な行為を表彰

輕油動車の遭難詳報

解散の色が濃厚となり

自由競爭へ逆戻か

絶えの情勢

満蒙の

リスト教育年令主催の第二十二 南浦 學生 雄辯 大會

外省はどめての満洲です、今度南州が橘大隊長か撮影に來た以

長衛に献ふ響である

公主職を続て

子供を養ふのに

秋か

ら冬

萬引常習となる

夫に捨てられた人妻

時局映画満洲ロケのトツブをきり東流では配報の短く「南磯三十八東流では配報の短く「南磯三十八のさころ十四日入港ばいかる鬼で小笠原電音にの東道で機能を監督がいる鬼で、保護と助氏、保護として南光明・

そ看

は解脱派の運動功を奏するやり知んさの意味を存してぬるので、或れんさの意味を存してぬるので、或れ

事變をめぐ

東京放送局が奉

天に

を交渉中

※天にA、K 臨時が送所 の野歌芸信権を満州に る事になり軍部が厳さ にA、K 臨時が送所

砲聲を



開催するさ 六時東海豚において駅辺晩彩音な 晚餐會

對策を講究

兵士の警乘を請願

月給袋

山本古美でよりは懐夫の市内近江は一郷族取締地財達反で告養した市内協造は標生離極壁が堪称こさ。されたが大連整保安康では秘帯をいる。これのような表見、まる十日連れ戻した。

國旗マ

| 単作キング十二月無け谷記事権ひ

の金文字「サ 満天下のサ

歌記録か全副会 教主報か全副会

CARLZEISS

總代理店カー

ロウヰツ商會

大連市戦島町五品ビル内本下

の男さ十月二十日職隊し架天千代の男さ十月二十日職隊し架天千代

2

コンを行び正午から市内十五ケ所で同様関旗マークを脱雲する事になつてゐる、なほこの愛園デーはなつてゐる、なほこの愛園デーはでにより一日日延べして十六日ま 端州青年歌郎では出動中のわが軍 意な表すべく野報の通り十四日午 意な表すべく野報の通り十四日午 後六時から「愛國アー」を催し個 後六時から「愛國アー」を催し個 後六時から「愛國アー」を催し個

創立具體化

將來は會館を設ける

今回は第四學校及大學聯合で行ふ 青年會議堂に於て開催されるが、

日俱樂部の

をしました。 本下 清。 香川 壁一。 有井 保子。 縣吉 雙。 としました。 電車廣告文懸賞募集に際して多大の應募者を得ました事を感謝しま

の親力なツアイスブンクタルで御矯正下さい。ツアイスブンクタルこそあなたの眼に一番でな眼には最高級のレンズをお掛けなさい。ツアイスブンクタルは眼線玉の王ですで左の通りです。

池田 信男。 大田 勝雄。 小濱 太郎。 花岡 一男。

田代 有罐。

奥原 政維田崎暮萬治

ZEISS IKON

東活撮影隊來る

50

公主貨南嶺でロケーション

故倉本少佐を映畵化

# 

市

十一月十五日から 期間中宣傳大奉仕お値段を以て御願ひ申上げます すばし 思の儘にて二重奏三重奏等々其優撰品を染織界の花形で柄行組織の自由、雄渾、華麗 十八日まで 大連市イワキ町

対比大連出張所及河田精

目されてゐる

天旬時的

開業に付至急敗十名入用 最もモダンナル大カフエー新期 最もモダンナル大カフエー新期

電話六三

凿

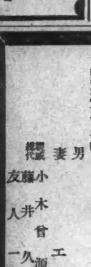
三根眼科醫院

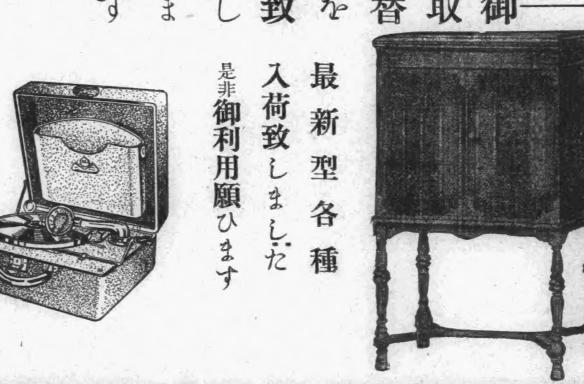
連門機は明十五日午後二時自宅出信春日町天蓮寺に於て に御通知申上候 に御通知申上候 し候間此段生前原知各位 文歌田滋儀 急病にて昨十三日午後八

河流 野

池北田 一醫郎院

土地事件公判





音

プランスウヰック蓄音器 入

大連市伊勢町一〇一五

元 田 中 蓄音

満洲事變と

大連重要商品

特に増排保を必要で認むる
特に増排保を必要で認むる
を解ある場合に於て之に對
の請係額を論定と之が提供
の請係額を論定と之が提供

日

信於て相思趣動の處舊正其の他の公休日

に出來ざる懸念なきの他の事由に依り受

事項につきては本號

する事情ある者に對しては當分で前餘第一號乃至第十三號に該第一號乃至第十三號に該第一號乃至第十三號に該

一二、大連取引所員参信託株式 一四、特に所長の承認を得たる 物件・

取引所信託株式會社

市

産

九 時 臺灣 10/10 12/02 十一時 美河 10/10 12/02 十二時 美河 10/10 12/12 十二時 美河 10/10 12/12 十二時 美河 10/10 12/12 十二時 美河 10/10 12/12 十二時 美河 10/10 12/12

野は保合であった 電市の東新は寄五 電市の東新は寄五

替

相

場

止安高智

大阪株式 特前場で前場引 新 条約 交配 新 条約 交配 第 条約 交配 19100 1年3 1920 1年3 1930 143

佐佐 (10米の ) 11度の (10米の ) 11度の

上 治母 公局 共日本円 日本 (上海 公局 共日本円 日本 (本) 中国 (本) 中

大豆 暴落 変質反勝で

世界市場を

でするこさなき

時局多事の秋

製鋼所問題

小市場 ながら響きが様

佐藤燃料所會 計部長來連

決定は一寸不可能事

【伍堂滿錢理事の歸連談】

海軍被山燃料所會問部長佐藤富三 民は十四日入港のばいかる丸で來 選したが語る 時局には全然關係がない、こち ちには十年前に三年間居たここ があるがその後來たここがない ので養友に含ふのか楽しみに漫 然でやつて來たのた。然しまイズ

軍部屬託日

遂行

**経商議書** 

等四條 携保物件の種類及擔保價 一、金票又は勢票 額面額 一、金票又は勢票 額面額

正隆銀行数行の預

り機能ル登庫

を育麼人の活動はである 関の根場も簡単である

月限の

滿洲大豆 各方面 \$ CE

り 近来チチハル、天津茂郎の時局急 追儺せざる紹果、繋ひ北端大豆はり、 近来チチハル、天津茂郎の時局急 追儺中六、七蝶を灑棚に配搬して 一般中大豆の質録は全く朴纏し、こ 上颌中六、七蝶を灑棚に配搬して 一般中大豆の質録は全く朴纏し、こ 上颌中六、七蝶を灑棚に配搬して かある。即ちの世紀では銀貨の も大連潔より消機域を顧淵に向ける かある。即ちの世紀では銀貨の も大連潔より消機域を顧淵に向ける かある。即ちの世紀では銀貨の も大連潔より消機域を顧淵に向ける かある。即ちの世紀では銀貨の も大連潔より消機域を顧淵に向ける かある。即ちの世紀では銀貨の も大連潔より消機域を配置している。

白麗豆 1,809.3 440.0 E. 42,038,2 148.119.2 3.516.2 2.077.6 1565.9 2.335.3 Œ 8.003 11,027.1 4964 1.073.6 8.0 1,360.7 288.7 98.3 22.9 5.9 35.4 \$7.6 69.0 190.2 255.3 722,2 69,0 8864 195.6 379.2 527.7 粕 40,079.0 5.110.6

粕 1.2964 580.9 骨 0.39 44.4 501.7 1.200.6 油 1,520,0 2.583.8 13.8 945.1 587.9 LO4.1

ボンアリー 電画の大三巻

理料西蘭佛 酉

頭痛・ノ 雷鲁式株備社公 拉普五連集山市地大 **司公來德**会集 八番力多時受四長大大元大代章 五章之 六章方之号信显 在大大大 路

の上週りなごに顧应せずに シ買ふ状態だから地場不動

戦争開始の不安去らで前記の妃

0

人約六割

ち要地院の「長年を表」人の影響を整っては登橋の低級品があるが、昨年来大の影響を整っては経動の低級品があるが、昨年来大の影響を整っては経動の低級品があるが、昨年来では「一十餘年の大師の水工業者があって、「大のいち」の方面にも記されてある。「日は二十餘年の水工業者があって、「大のいち」の方面にも記されているとこの方面にも記されているとこの方面にも記されているとこの方面にも記されているとこの方面にも記されているとこの方面にも記されているとこの方面にも記されている。

ものは今年被戦の職に

の合いは民国

材料 風々 特許・一定、り では、大学百四個二 をり、半直四十九州二仙(四十八仙 をり、半直四十九州二仙(四十八仙 をり、半直四十九州二仙(四十八仙 をり、半直四十九州二仙(四十八仙

新五十後安、維紡九十段安、維新五十後安、維紡九十段をする。大松三十銭高、大北震定期の寄は大株三十銭高、大北震定期の寄は大株三十銭高、大

翠力

株式。御販引出田へ 大連株式商品販引人

地掛六十即東市建大 三ネカンレ19書信受 **著して回回場市**記載

到着高

「中華町八九四面で 勉强 3

| 名蓋壹| 全引

出步

○ 大連汽船出帆

五五 | 展

・ピューロー (電電五五五五四) (電電五五五五四) (電電五五五五四) (電電二五五五五四) (電電二五五二五四) (電電四七九二五一二五四人) (電四七九八八三四) (電四七九八八三四人) (電四七九八八三四人) (電四七九一四人) (電四七九一四人) (電四七八八八三四人) (電四十八八一番) 

天津行 獲行

●横濱直行 大阪商船

10六二

(四)

差當

4)

內規

か

作

豆油取引の不安を處理

信認金の豫約手段を取纏め

規約が成立するまで

社大連商業銀行費行

滿洲米騰る

一等 同 一等 同 一等 同

三國八七經

教練及**為替** 

日支事件で

大学 (大学の) (10) 大学 (10

(値一等三國三十銭より一叺常五十 原の暴騰を入れ質注文器弾し奥地 原の暴騰を入れ質注文器弾し奥地

行大連支店養行の領